

会社を守る法律講座

第10回

カリスマ経営者と事業承継問題

——成功した経営者の特徴には、
どんなものがありますか。

前田 結論からいうと、事業のすべてをコントロールし続けたことです。アマゾン・ドット・コムの創業者ジェフ・ペゾスは起業当初、ほとんど会社を離れず、重要な事はすべて自分でこなしていたのは、その典型でしょう。

——企業は、経営者だけで成り立っているわけではありません。

前田 経営者が組織、端的に言えば、他人の力を借りる必要があるのは確かです。成功哲学の祖といわれるナポレオン・ヒルは著書『思考は現実化する』（きこ書房）の中で、世界の自動車王ヘンリー・フォードの逸話を紹介しています。とある新聞社がフォードを「無知な平和主義者」と論評。名誉毀損（きそん）で裁判となりま

自然なことです。しかし、卓越した経営者は、すべてをコントロールできる仕組みを作り、組織や人を活用しています。トップは孤独といわれますが、自分の置かれた

状況を直視し、冷徹に乗り越えているのです。そういう意味では、昨年末に死去した北朝鮮の金正日総書記がタイムリーな話題です。——国家の代表を、企業の経営者として捉えるわけですね。

——有能なトップが急死したあとは、後継者問題が浮上します。

前田 卓越した経営者が事業を完全にコントロールすることができた背景には、固有のカリスマ性や経営者個人のパーソナリティーが大きな役割を果たしています。事業承継という、遺言書の作成とか節税対策といったことに目が奪われがちですが、実は経営者個人のパーソナリティーを代替することが最も重要なことです。金正日後継となる金正恩の権力掌握が進むかどうかは、この承継が上手くいくかどうかです。当事務所では、本気で事業承継対策を考えている経営者の方を応援しています。気軽にご相談ください。（0120・48・1744）



弁護士 前田 尚一

1959年11月22日生まれ。北海道札幌市出身。札幌大学法学部卒業。前田尚一法律事務所（札幌市）代表取締役。北海道弁護士会理事。元北海道弁護士会副会長。札幌大学法学部教授。北海道弁護士会理事。元北海道弁護士会副会長。

「自分のデスクの上にたくさんのボタンがあり、必要としている知識を持った部下がすぐ来てくれる。なぜ一般的知識を詰め込んでおく必要があるのか」と述べています。企業が大きくなれば組織の拡大は

から。民衆からの私刑で命を落とした、リビアのカタフィー大佐とは一線を画しています。2人とも、享年が満69歳。ポール・ポト、フセインらと同じという独裁者の不思議な状況にありながら、自国を完全にコントロールしきつたわけですから。

0・48・1744）



